

4年 国語

新聞を作ろう
～事実を分かりやすく報告しよう～

1. 学習目標

相手に分かりやすく伝わる記事を書こう。

2. 指導の流れ（第8・9時／全12時）

教師の動き	指導のポイントなど
1. めあての確認『相手に分かりやすく伝わる記事の下書きを書こう。』	
2. 指示「どんなことに気をつけて書けばよいか、教科書 P.94 の見本を見て考えましょう。」	<ul style="list-style-type: none">・記事の最初に一番言いたいことを書く と分かりやすい。・事実が伝わるように正しく書く。・記事で伝わるように写真や図を使う。・表で表した方が見やすい情報もある。・見出しに、伝えたいことをまとめる。
3. 「教科書 P.92 を読んで、記事に書くことを整理しましょう。」	<ul style="list-style-type: none">・内容を知らない人が読んでもわかるように、必要があれば説明を加える。 以上を、教科書を読んで確認する。
4. 指示「話し合ったことについて気をつけて、下書きを書きましょう。」	<ul style="list-style-type: none">・割付は4つに分ける。・字数を意識できるように、マス目のワークシートで書かせる。・1回で1枚におさめるのは難しい。下書きなので、ひとまず書かせ、あとから加筆修正するよう伝える。
5. 振り返り	

3. ルーブリック評価

	書く（思考）
つけたい力	相手や目的を意識して、新聞の下書きを書くことができる。
レベル B	<ul style="list-style-type: none">・伝えたいことの中心を明らかにする。・文章の書きだしに、最も伝えたいことを書く。・文頭一文字下げや、正しい漢字の書き方、文法事項を守って書くことができている。